

2025. 9

中間期ディスクロージャー誌

2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日



●金融店舗一覧

本 店	0197-35-0213	ATM 1台
奥州市江刺岩谷堂字反町362-1		
岩谷堂支店	0197-35-2171	ATM 2台
奥州市江刺大通り5-37		
玉 里 支 店	0197-36-3121	ATM 1台
奥州市江刺玉里字大松沢136-5		

●営農支援センター

営農推進部 米穀課 営農支援センター	0197-31-1254
奥州市江刺岩谷堂字反町 362-1	

選ばれる JAバンクをめざして

皆様には平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

当JAは、奥州市江刺を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営する地域密着型の金融機関です。

当JAの資金は、地域の皆様からお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。資金を必要とする組合員の皆さま方や、地域の皆さま方にご利用いただいております。地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

今後とも、より一層の「便利」と「安心」をご提供できるよう努めてまいります。末永いご愛顧をお願い申し上げます。

令和7年11月
岩手江刺農業協同組合

当JAをご利用いただいている皆さまへ 2025年9月期における半期情報についてお知らせいたします。
(2025年4月～9月)

貯金残高は 449 億 2,200 万円

貸出金残高は 72 億 1,068 万円

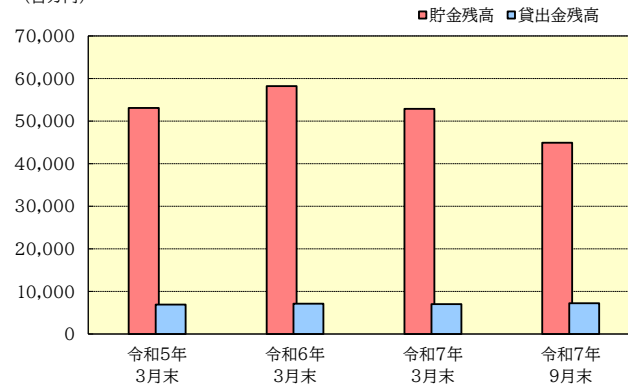
預け金残高は 315 億 3,108 万円

有価証券は 42 億 7,209 万円

皆様の温かいご支援、ご愛顧により、当JAの半期情報はご覧の内容となりました。過去3年間の業績推移は右に示すとおりです。

■ 貯金・貸出金の推移

(百万円)



(単位：百万円)

科目名	令和5年 3月末	令和6年 3月末	令和7年 3月末	令和7年 9月末
貯金残高	53,105	58,202	52,857	44,922
貸出金残高	6,932	7,139	7,016	7,210
預け金残高	40,744	46,067	39,039	31,531
有価証券	4,949	3,989	4,405	4,272

自己資本比率の高さが 経営の健全性を証明しています。

■ 自己資本比率の状況

	令和7年 3月末	令和7年 9月末
自己資本額	39 億 1,926 万円	39 億 2,323 万円
自己資本比率	18.00%	18.17%

自己資本比率は、経営の健全性を示す指数の一つで、金融機関の規模に対し元手のお金がどれだけあるかを表し、金融機関が自己責任を果たすための「体力」を示す重要な指数です。

比率が高いほど健全な財務体質であるといわれており、自己資本比率の国内基準が「4.0%」であることから見て、当JAの経営内容の充実がわかり頂けると思います。

債権の管理状況

■ 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	令和7年 3月末	令和7年 9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権 ①	1	3	2
危険債権 ②	142	186	43
要管理債権 ③	8	8	0
小計 ①+②+③ ④	152	198	46
正常債権 ⑤	6,872	7,023	151
合計 ④+⑤ ⑥	7,024	7,221	197
不良債権比率④/⑥	2.17	2.74	0.58

(注) 百万円単位の表示により、百万円未満を切り捨てて表示していますので、合計金額等が必ずしも一致するものではありません。

金融再生法開示債権は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条により次のとおり規定されております。

- ◇「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- ◇「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- ◇「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- ◇「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。